軽便SLの運転台開放・ミニSL乗車会

大正時代から1970年まで走っていた軽便鉄道「静岡鉄道駿遠線」の唯一現存するSL「B15号」の運転台を開放します。博物館前の広場ではB15号のミニSLの乗車イベントを随時開催します。

◆B15運転台の開放 参加無料

運転台に乗って汽笛を鳴らし、記念撮影してみよう。
毎週日曜日と祝日に開放　午前9時～午後4時

◆軽便ミニSL乗車会

ミニSLに乗って広場を2周するよ！
毎月、日曜日・祝日に2～3回、不定期開催
＊8月と1月はお休み ＊雨天中止
午前10時～正午、午後1～3時
乗車料金=1回100円
＊開催日は当館ホームページでご確認ください。

郷土博物館・文学館 利用案内

●開館時間…午前9時～午後5時
●休 館 日…月曜日（祝休日に当たる場合は開館）
祝日の翌日（土日祝日に当たる場合は開館）
年末年始（12/28～1/4）、臨時休館日（資料燻蒸等）
●入 館 料…大人（個人）200円、大人（団体20名以上）160円
中学生以下無料
障がい者手帳等をご提示の方は無料
※特別展の場合、別途、特別展料金
(300～600円)が設定されます。
詳細は下記ホームページをご確認ください。

●ホームページ　藤枝市郷土博物館・文学館　検索
http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/kyodomuse/index.html

交通アクセス

●電車・バスの場合
JR藤枝駅（北口・2番線）から静鉄バス「中部国道線」に乗車して約10分、停留所「蓮華寺池公園入口」下車、徒歩7分。

●自動車の場合
■新東名高速道路藤枝・岡部IC下車。県道381号島田岡部線(旧国道1号)経由20分、または県道209号静岡朝比奈藤枝線経由15分。
■県道381号(旧国道1号)緑町交差点経由、または国道1号(藤枝バイパス)谷稲葉I.C(西方面より)、藪田東I.C(東方面より)経由約10分
※蓮華寺池公園第1・第2駐車場をご利用ください。

藤枝市郷土博物館・文学館
〒426-0014 静岡県藤枝市若王子500(蓮華寺池公園内)
TEL 054-645-1100　FAX 054-644-8514
Eメール　muse@city.fujieda.shizuoka.jp

令和4年度 展示カレンダー

■は休館日
■博物館企画展 **「静岡の鉄道展」**
■文学館企画展 **「藤枝の文学者三人展」**
■体験学習 土人形絵付け体験「こいのぼりと軽便鉄道」(4/2～5/29)
■文学館特別展 **「ノラネコぐんだん展」**
■体験学習 土人形絵付け体験「藤枝招き猫と猫面」(6/4～7/31)
■文学館特別展 **「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ」**
■体験学習「万華鏡づくりと藤枝招き猫の絵付け」(8/6-9/25)
■博物館特別展 **「名刀展」・「天下人と東海の戦国大名展」**
■体験学習「藤枝オリジナルの砂絵体験」(10/1～11/13)
■体験学習 土人形絵付け体験「うさぎ(兎)と十二支」(11/19～12/18)
■博物館企画展 **「うさぎの郷土玩具展」「収蔵品展」**
■体験学習 土人形絵付け体験「うさぎ（兎）とタカ狩り 家康くん」(1/7～2/12)
■博物館特別展 **「手塚治虫の美男美女展」**
■体験学習 土人形絵付け体験「かわいい土びなと 張子だるま」(2/18～3/31)
□白塗り箇所は展示入替え期間（常設展のみ）

2022年 4月 April

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月 May

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6月 June

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7月 July

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8月 August

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	21	20
21	22	23	24	25	28	27
28	29	30	31			

9月 September

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

10月 October

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月 November

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月 December

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2022年 1月 January

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月 February

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3月 March

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※展示会の名称・会期等は都合により変更する場合があります。お出かけの際には電話・ホームページでご確認ください。
※新型コロナウィルス感染症の影響により、展示会の内容・会期、休館日が急遽変更になる場合があります。

藤枝市 Fujieda City

藤枝市郷土博物館・文学館 年間展示カレンダー

令和4年度版

2022.4 ▶ 2023.3

令和4年度、郷土博物館開館35周年・
文学館開館15周年を迎えます。
いま話題の注目の展示がいっぱい！

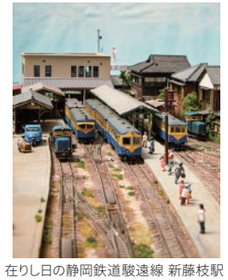
4－5月　2022.4.2(土)▶5.29(日)

博物館

日本の鉄道開業150周年記念
博物館企画展「静岡の鉄道展」
さあ、静岡の鉄道旅に出かけよう！

明治5年（1872）、新橋～横浜間に日本で初めて鉄道が開通してから、2022年で150周年を迎えるのを記念し、静岡県内を走る国鉄（現JR）の東海道本線・東海道新幹線や、私鉄（静岡鉄道・大井川鐵道など）の、さまざまな車両模型・ジオラマや写真・鉄道グッズを展示します。かつて藤枝～袋井間を走った静岡鉄道駿遠線コーナーや、鉄道の旅につきものの県内の名物駅弁展示コーナーもあります。静岡ゆかりの鉄道の今昔や、懐かしい風景を振り返り、身近な鉄道旅の気分を味わってみましょう。

2019年に創立100周年を迎えた「静岡鉄道」の電車
制作：大熊重男/写真提供：月刊とれいん
撮影：松本まさとし



在りし日の静岡鉄道駿遠線 新藤枝駅
制作：平田邦彦（駿遠倶楽部）

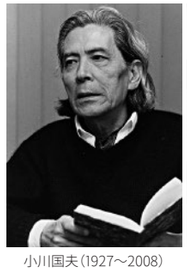
文学館

文学館企画展
「藤枝の文学者三人展」
小川国夫・藤枝静男・村越化石

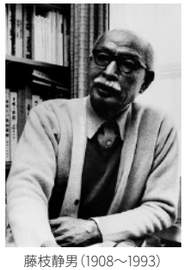
「魂の俳人」といわれる藤枝市出身の俳人・村越化石の生誕100年を記念し、ハンセン病に罹患しながらも、句作を通して、生命の力強さと望郷の念を詠み続けた化石の生涯と代表的な俳句を紹介します。

村越化石（1922～2014）

併せて、小川国夫の三部作『試みの岸』（1972）刊行と、藤枝静男の歴史小説『愛国者たち』（1972）刊行から、本年50周年を迎えるのを機に、それぞれの代表作の自筆原稿などを展示し、小川文学・藤枝文学の魅力に迫ります。



小川国夫（1927～2008）



藤枝静男（1908～1993）

6－7月　2022.6.4(土)▶7.31(日)

文学館

文学館特別展「ノラネコぐんだん展」
工藤ノリコ 絵本作家２０周年記念

絵本作家デビュー20周年を迎えた工藤ノリコさんの代表作「ノラネコぐんだん」シリーズの展覧会です。2019年より始まった巡回展は各地で好評を博しており、本展は静岡県内初開催となります。

「ノラネコぐんだん」は、悪さばかりするけれど憎めない８匹のノラネコを主人公にした絵本です。現在、絵本９冊・児童書２冊などが刊行され、累計200万部を超える人気シリーズです。本展では、すべての作品の手描き原画やイラスト・スケッチ類約250点を展示します。ノラネコたちとの記念撮影コーナーや、オリジナルグッズの物販もあります。家族でノラネコぐんだんのユーモラスな世界をお楽しみください。

©Noriko Kudoh/Hakusensha

8－10月　2022.8.11(木・祝)▶10.10(月・祝)

文学館

文学館開館15周年記念特別展
「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ」

児童書「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」シリーズは、NHK Eテレで放送中のテレビアニメの原作で、2022年2月、第３回『小学生がえらぶ！“こどもの本”総選挙』で第１位に輝きました。シリーズ累計380万部を突破し、小学生を中心に人気を博しています。

その「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」シリーズを紹介する展覧会を、昨年の高知県立文学館に続き、当館で開催します。

訪れる客それぞれに合った商品をすすめる駄菓子屋「銭天堂」。でも、食べ方や使い方を間違えると・・・？ 魅力あふれる「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」シリーズの世界を、貴重な資料でお楽しみください。

写真提供／高知県立文学館　　©廣嶋玲子, jyajya／偕成社

10－12月　2022.10.22(土)▶12.18(日)

博物館

博物館特別展「名刀展」
郷土ゆかりの名工と五ヶ伝の旅

鎌倉時代から江戸時代に作られた美術的価値の高い名刀と刀剣の製作地である備前、大和などの五ケ伝（ごかでん）の代表的な刀剣を展示します。また、静岡県（伊豆・駿河・遠江）ゆかりの郷土刀を厳選して展示します。併せて、拵（こしらえ）・鐔（つば）・目貫（めぬき）など、粋なデザインの刀装、刀装具も鑑賞していただきます。日本刀の姿・地鉄の美しさや刃文の輝きを味わいながら、鉄の文化である日本刀の歴史や時代背景にも触れていただきます。

太刀 福岡一文字 吉元（重要美術品）

短刀拵 後藤一乗作

鐔 後藤顕乗 柳に燕図

博物館

博物館特別展「天下人と東海の戦国大名展」
泰巌（たいがん）歴史美術館コレクション

東京都町田市にある泰巌歴史美術館は、戦国時代を中心に、古文書や刀剣・甲冑・茶器などの第一級の歴史コレクションを所蔵しています。本展では、泰巌歴史美術館コレクションを借用し、東海地方で覇を争った戦国大名今川・武田・北条各氏に関する資料や、天下人・織田信長、豊臣秀吉、徳川家康ゆかりの資料を30点以上展示します。天下統一へ向かう東海地方の激動の戦国時代を貴重な歴史資料で振り返ります。

織田信長・織田信忠肖像

豊臣秀吉肖像（泰巌歴史美術館所蔵）

1月　20233.1.5(木)▶1.26(木)

博物館

博物館企画展「うさぎの郷土玩具」
かわいい卯年の主役たち

令和５年（2023）の卯年にちなみ、かわいらしい兎（うさぎ）をモチーフにした全国各地の郷土玩具を展示します。かつての名物作者たちが一点一点手作り・手彩色した、どこかユーモラスで愛嬌のある兎の郷土玩具をお楽しみください。

2－3月　2023.2.1(水)▶3.31(金)

博物館

郷土博物館開館35周年記念特別展
「手塚治虫の美男美女展－優艶」

昭和戦後、40年以上にわたり第一線のマンガ家として活躍し、「マンガの神様」と称された手塚治虫（1928-89）のキャラクター原画展。手塚治虫は、『火の鳥』・『ジャングル大帝』・『リボンの騎士』・『ブラック・ジャック』・『どろろ』など、世代を超えて読み継がれる不朽の名作を次々と世に送り出し、たくさんの魅力的なキャラクターを生み出しました。

本展では、手塚が描いた美男美女にフォーカスして、人柄・性質を表す「10」の漢字にキャラクターを当てはめ、原画やマンガ原稿を展示します。50人を超す個性的なキャラクターとの出会いをお楽しみください。

写楽 「三つ目がとおる」より

ブラック・ジャック

メルモ 「ふしぎなメルモ」より

©手塚プロダクション